

井原市立高屋小学校

校長室だより

令和5年度 No.5

- 教育目標：心豊かでたくましく、夢をもつてのびゆく子どもの育成 -

㊦くましい子 目標をもち粘り強く取り組む子ども

㊧んがえる子 集中して学び進んで発表する子ども

㊨さしい子 やさしい言動ができる子ども

本年度から高屋小学校はコミュニティ・スクールとして学校運営を行っています。そのめざす子ども像の一つ「高屋を愛する子の育成」のために、子どもたちは「学校だけでなく、地域でも輝く子どもになろう！」を合い言葉に活躍しています。その様子を紹介させていただきます。

子守唄の里 夏まつり - 地域を元気にする子どもたち -



8月13日(日)に高屋駅前で「子守唄の里夏まつり」が行われました。まつりのオープニングとして、6年生有志が、デニムで作った旗「心・力」に自分たちの思いを書き、それをシンボルにソーラン節をカー杯踊り、会場の皆様から大きな拍手をいただきました。「井原★まんてん」等の踊りにも積極的に参加し、地域の方と一緒に夏まつりを盛り上げました。

ふれあい 奉仕作業 - 親子でふれあいと奉仕の心を養う -



8月20日(日)午前6時15分から「ふれあい奉仕作業」(高屋地区青少年を育てる会主催)が実施されました。まず、高屋地区の小・中学生と保護者が高屋中学校へ集合し、その後、担当ごとに、親子で協力して、高屋町内の道路の草取りや清掃に汗を流しました。参加されたみなさん、ありがとうございました。

西部いこいの里 25周年記念事業 - 作品展示による地域交流 -



9月3日(日)に行われた、西部いこいの里の25周年記念事業で、高屋小学校児童の作品が展示されました。これを通して、地域の方々には小学生を知っていただいたり、小学生や保護者は地域の施設やその活動を知ったりするよい機会となりました。